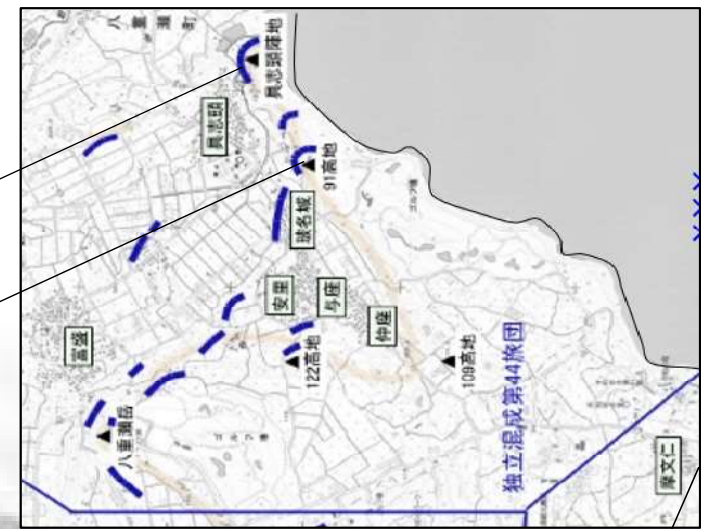
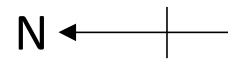


沖縄戦 91高地

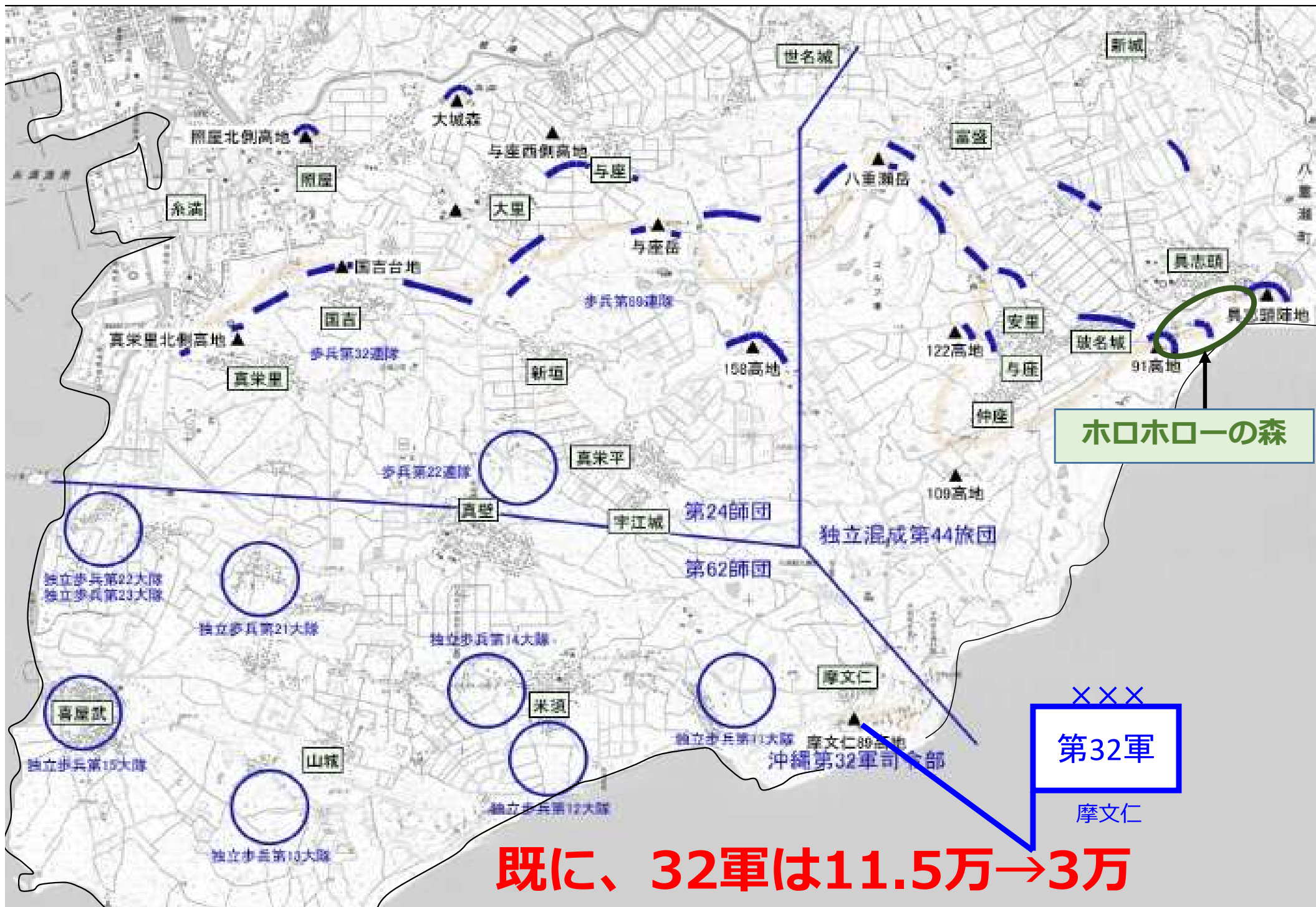
1945年6月初旬



米軍が撮影した具志頭付近の写真（1945年6月頃）

現在のホ口ホロ一の森を含む91高地台地は米軍の砲爆撃により植生を失っている。日本軍は91高地北東端部から頂上付近に島尻南部の戦い（6月4日頃～）で陣地を確保していた。91高地付近の凄まじい砲爆撃から救われたフクギ並木が確認できる。

首里撤退後、日本軍の配備（5月30日から6月4日頃）



既に、32軍は11.5万→3万



ホロホローの森

6月4日～6日頃のアメリカ軍の進撃



米軍の進撃

6月10日頃





米軍撮影による91高地(米軍呼称95高地)の日本軍陣地 背景から91高地南斜面と思われる



移動する火炎戦車



91高地北東端付近



火炎放射用燃料を台上へ



ウフブリ

沖縄戦後、北部に疎開し帰郷した住民の証言：
「山々は、真っ白だった。」

弾薬処理場（具志頭浜）
1955年頃（昭和30年頃）





ホロホロ一の森

具志頭浜

具志頭城址

沖縄戦を乗り越え 根強く再生した ホロホローの森

